

沖縄こどもの未来県民会議
令和6年度総会（議事概要）

日時 令和6年6月18日（火）14：00～15：10

場所 沖縄県市町村自治会館 2階ホール

1 会長あいさつ

2 感謝状贈呈

- ・株式会社おきさん
- ・日本トランスオーシャン航空株式会社
- ・一般財団法人災害防止研究所及び株式会社グリーンデザイン&コンサルティング

3 報告事項

(1) 令和5年度収支決算及び監査報告について

（事務局説明）

（監事による監査報告）

<質疑なし>

(2) 令和5年度事業実績報告等について

（事務局説明）

<質疑なし>

(3) 県外大学等進学サポート事業に関する報告

（事務局説明）

<質疑応答等>

（みらいファンド沖縄）

私どもの財団の方で、部活動の渡航費支援を民間で行うことを目標に準備している。事務局から、審査に関する書類が煩雑という意見があったと説明があったが、どういう書類の提出を求めているのか、参考のため教えていただきたい。

（事務局）

可能な限り、手続きや書類は簡素化したいと考えている。千円以下の車賃は一律千円の雑費とする取扱いを令和5年度から実施している。

一般的なものとして、航空運賃、バス賃、電車賃の支援を行っており、それぞれの領

収書の提出を求めているが、募集期間前の渡航で領収書をとっていなかった場合もある。このような場合は、搭乗証明書に代えて対応する等、柔軟な取り扱いをしている。渡航した事実が確認できる書類、金額が確認できる証明書類を提出いただいている。

(みらいファンド沖縄)

この事業がきっかけになって（保護者が）県外進学を認める割合が非常に高く、事業がいいきっかけであることを評価している。

手続きについても融通が利く仕組みであると感心した。

苦しい家庭においては、進学後の生活費や学費も大変な思いをしていることが想像できるので、その後の進学状況を把握したり奨学金を含めた次の制度の情報を伝えたり、うまくリレーできればとよいと思う。

(4) 令和6年度収支予算及び事業計画について

(事務局説明)

<質疑応答なし>

(5) こどもの貧困対策に関する各団体の取組状況について

(事務局説明)

<質疑応答等>

(県商工会議所連合会)

那覇商工会議所の老朽化に伴う新会館建設については、制度や資金の活用と皆さまのおかげで、「中小企業振興会館」として建てられた。

オープン記念に、売り上げの一部が自動的に寄付される自販機を2台設置した。商工会議所連合会は1万以上の会員がおり、それぞれの事務所にも自販機があると思うので、寄付型自販機を増やしていけばそれなりの効果があると考えている。

(会長)

事務局への確認であるが、寄付型自販機を設置したいという場合はどちらへ連絡したらよいか。

(事務局)

那覇商工会議所におかれては、伊藤園様、サントリー様の寄付型自販機を設置いただいている。

各メーカーに寄付型の自販機を設置したいという御相談をいただければ、仕組みを紹介させていただく。不明な点があれば県民会議事務局へ連絡いただきたい。

4 その他

<質疑応答、意見等なし>

(会長)

沖縄こどもの未来県民会議参加の各団体の取り組みについて感謝申し上げたい。

サポーター会員募集について、特に企業の方で、力になりたいという方がいたらぜひサポーター制度を利用していただけませんかというお話もしていただきたい。

2023年7月から8月に学校給食無償化の調査を、10月から11月に沖縄子ども調査を実施した。継続的に沖縄県教育委員会と連携し、こどもの家庭状況を把握しながら綿密に市町村や関係団体と連携がとれるよう、全庁あげて取り組めるのも皆さまの日ごろの御尽力・御協力のおかげである。感謝申し上げます。

引き続き、御理解・御協力賜るようお願い申し上げます。

以上